|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
|  | 開催案内 | | 議事録 | | 連絡書 | | 発行日：2014, 11,30 | | |
| 作成者：事務局　林　紀史 | | |
| **件名** | **２０１４年　自主防災隊　第５回隊長支隊長会議**  **兼　第８回　非常時体制検討会議（最終回）** | | | | | | | | |
| 配布先 | 本部：長谷川さん、中泉さん、細野さん、堤さん、山本さん、上田さん  代表支隊長各位**（貴支隊出席者・関係者に転送またはコピーをお渡し下さい）**  青パト：勝又さん、専門班：避難・救出合同：尾原さん、給食：一森さん  事務局：大久保さん、宇津木さん | | | | | | | | |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| |  | | --- | | Ⅰ．開催日時：２０１４年１１月２９日、１０：００～１２：３０  　　　　　　　１０：００～１１：００　非常時体制検討会議  　　　　　　　１１：００～１２：３０　隊長支隊長会議  開催場所：小川会館　　　　　　　　司　　会：林（事務局―会議担当） | |  | | Ⅱ．出席者　：本部：長谷川さん、中泉さん、細野さん、上田さん、  せんげん支隊：窪田さん、下小川支隊：長さん、  かえで支隊：甲斐さん、蜂谷戸支隊：小林（勝）さん、  柳谷戸支隊：横田さん、青パト隊：勝又さん　専門班：尾原さん  事務局：大久保さん、宇津木さん、林　計１４名 | | | | | | | | | | |
| Ⅲ．**全支隊より1名以上出席のため会議は成立** | | | | | | | | | |
| Ⅳ．議題と**報告内容要約及び結果（活字体を変え、太字・下線付にしてあります）**  １、隊長挨拶　　　　　　　　　　　　　　　　　　　長谷川自主防災隊長  　　町田消防署よりの防災活動への感謝状授与  ２．非常時体制検討会議の纏め（別紙）　　　　　　　リーダー　窪田／事務局　大久保  **事務局大久保さんより別途議事録送付**  ３．各組織の活動報告  ３－１．せんげん支隊総合訓練（１１月１６日）（別紙）せんげん　窪田  ３－２．蜂谷戸支隊の回覧システム（別紙）　　　　　　蜂谷戸　小林（勝）  ３－３．柳谷戸支隊アンケート実施　　　　　　　　　　柳谷戸　横田  **３－５－②の標準に準じて実施、１２月５日回収、結果は別途報告**  ３－４．地域防災学習交流会（１１月９日）　　　　　　事務局　宇津木  **５０名参加、内容がやや一般的であったが、実戦的で参考になった**  **発行予定の自治会だより１２月号参照**  　３－５．専門班の活動  　　　・情報・広報　　　　　　　　　　　　　　　　　　情報・広報班　甲斐  ①被害・安否確認のための標準フォーマット作成（別紙）  ②「防災アンケート」標準質問項目作成（別紙）  **２件とも隊長支隊長会議として承認**  　　　・防火・消火　　　　　　　　　　　　　　　　　　防火・消火班　小林（勝）  **消火栓の接続口の形の違うものについて確認**  　　　・避難・救出合同　　　　　　　　　　　　　　　　合同会議　尾原  　避難誘導、救出救護に必要な機材。備品の見直し  ①倒壊した家屋の中からの救出と玄関先から避難の支援では体制，機材、  判断基準が異なる  　・倒壊した家屋からの救出は、機材、専門知識と経験が必要、また危険度も大  　・戸外からの避難誘導、負傷者の搬送は種々の資機材の特徴を生かしながら行う必要  　　担架：大人４人が必要。近距離で老人・子ども、車いす・リヤカー・青パトの  入らない所に主に有用。毛布と竹竿の簡易担架は軽くて使える  　　車いす：段差のあるところ、坂道は不向き。平坦地なら有効  　　リヤカー：転落防止用の囲いがあれば有効（現在の物はない）  　　青パト：トランシーバーと併用で有効。但し多目的で１台しかないので使えない  場合があるまた道路状況で使えない場所もある、（倒壊物がある、緊急指定道路など）  ・いずれにしてもその場の状況判断で臨機応変に対応せざるを得ない。  　　②追加で必要と思われる資機材  　　ポータブル拡声器、リヤカー（囲いのある物）、ブルーシート（他目的に活用可）  　　トランシーバー、スコップ、バケツ、ロープ、救急セット  　　レスキューセットは必要と思われるが果たして使えるか、要検討  　　油圧式ジャッキ：個人の車用をあらかじめ登録しておいて借用？  ４．年度内の訓練計画  ~~・蜂谷戸支隊第２回スタンドパイプ訓練　　　　　　蜂谷戸　小林（勝）中止~~  　　・青パト機動隊　トランシーバー訓練　　　　　　　青パト隊　勝又  **１２月中に実施したい。**  **かえで支隊から日日が合えば共同で実施できないかの申し入れあり**  ５． 機材・資材　年度内調達計画  ５－１．スタンドパイプ追加購入と東京都への報告手続　防火・消火班　小林（勝）  本部　中泉  **・商品は発注済　１２月１０日前後に入荷。柳谷戸。かえでは直接納品**  **下小川は新しい倉庫が設置されるまで柳谷戸に一時保管**  **・都への報告：領収書と活動記録（写真も）をそろえて提出予定**  ５－２．下小川防災倉庫設置予定　　　　　　　　　　　下小川　長  **・市の承認済、発注済、１２月１２日設置予定**  ５－３．自治会機材の防災倉庫への移管  **・餅つき大会終了後下記の移管を行う**  **せんげん：机ｘ１、テントは小原さんより寄贈があり当面それを使う**  **かえで　：テント（中）、机ｘ１、椅子ｘ５**  **下小川　：机ｘ１、椅子ｘ？　倉庫が間に合わないので長さん宅へ仮保管**  　５－４．本年度の決算見通し（概算）　　　　　　　　　事務局　林  **・防災対策費　年間予算＝１５０万円**  **上期使用＝　９０万円**  **下期予定　①スタンドパイプｘ３＝３６．５万円**  **②下小川防災倉庫 　 ＝２０　 万円**  **③運営経費　　　　　 ＝２０　 万円**  **④本部経費（訓練等） ＝　３　 万円**  **合計　　　　　　　 ＝８０ 万円**  **・２０万円の予算超過の見通しになるが都の補助金２０万円が入金されれば**  **ほぼ予算通りになる見通し。**  **・ブルーシートなど単価の安い備品は各支隊運営費で購入する**  ６．来年度の予算要求―主要調達予定   |  |  |  |  | | --- | --- | --- | --- | | 機材 | 数量 | 概算金額 | 備考 | | トランシーバー | ９台 | ４０万円 |  | | 防災マップ | １，４００ | １５万円～２０万円 |  | | レスキューセット | ４セット | ２０万円～２５万円 |  | | リヤカー | ５台 | １５万円 | 囲い付で人を運べる物 | | 発電機 | １～２ |  |  | | スタンドパイプ | 追加５ |  | 市の補助しだい | | 隊員用ベスト | ５０～６０ | ２０万円 | 名前入り | | ＡＥＤ？ | １台 | レンタル５～６千円／月 | 小川会館設置 | | ハンドマイク追加 | 各支隊１、２ |  |  | | 備蓄食料の入替 |  |  |  | | 救急セットの充実 |  |  |  | | その他小物備品 |  |  |  | | 運営費 |  | ３０万円 |  | | 総予算 |  | **１２０万円** | **要求額** |   注１）東京都地域の底力再生助成金対象は？  注２）防災マップ改訂点  ①住民情報＝自治会総務部が担当＝会員名簿と照合  ・入退会者の更新、自治会区域の訂正、名字の誤表示の訂正（誤字、仮名書）  ・周辺自治会名追加、自治会掲示板、主要な通りの名前  ・自治会員と非会員の区分？（非会員は正確に把握できない）  　　　　②施設、設備の改訂、追加＝消火防火班が担当  　　　　　・消火器追加、境界近くの消火栓、ＡＥＤ、公衆電話  　　　　　・支隊の境界線  注３）ＡＥＤ：会館運営委員会の承認（他自治会の同意）が必要  **①優先順位としてトランシーバー、防災マップ、リヤカー及び運営経費は第１優先**  **②スタンドパイプの追加は特に範囲が広い支隊では必要であるが、町田市の支給との関連で検討**  **③レスキューセットは有用かどうか救出救護班で詳細に検討する**  **④発電機：現在３台あり　とりあえずせんげん、蜂谷戸、柳谷戸（済）に配備する**  **⑤ベスト：全体予算との関連で出来れば作成（小川自治会の名入り）**  **⑥都の補助金対象　第１候補＝トランシーバー**  **⑦防災マップ：来期早々自治会総務部と防災隊合同で検討チームを設け記載する内容**  **調査の方法など具体案を検討する**  **特に日自治会員の把握と加入促進が重要**  **⑧ＡＥＤは必要：運営委員会に正式に提案する**  **⑨午後の給食給水専門班会議でテント付トイレが各公園にもう１セットずつ必要との提案あり**  **⑩必要なら防災積立金（３００万円）の取り崩しも要検討**  ７．各支隊への活動マニュアルの配布　　　　　　　　　　事務局　宇津木  ８．各種会議資料・議事録等の保管（別紙）　　　　　　　事務局　林  **来年度の本部事務局、支隊長、専門班代表などの交代も考え、各種会議等の**  **資料が散逸し、情報が無くならないよう保管を整備し、引き継ぎを行う。**  **会議資料は活動マニュアルでは無く別管理が必要**  ９．広報計画（自治会だより特集ページ）と執筆依頼　　　事務局　林   |  |  |  |  | | --- | --- | --- | --- | | 発行月（予定日） | 特集記事 | 注 | 執筆者 | | １２月号（１２月１０日） | トイレ対策 | ４ | 一森／宇津木 | | １月号（　１月１０日） | 非常時の体制と対応　－その１－  防災対策本部と支隊 |  | 長谷川／窪田 | | ２月号（中旬） | 消火器と初期消火について（仮） | ５ | 小林（勝） | | ３月号（中旬） | 小川自治会内の被害想定 | ６ | 大久保 | | 未定 | 非常時の体制と対応　－その２－  避難施設（学校）の運営 |  | 長谷川／窪田 |   注）は知っておきましょうシリーズ  **・１２月号＝原稿作成済**  **・１月号、２月号　執筆了承**  **・知っておきましょうシリーズはＡ４　１ページ、非常時の体制と対応は内容的にページ数制限なし**  **・知っておきましょうシリーズはいずれ一冊にまとめ安全ノートの補助資料として配布予定**  　Ⅴ．今後の隊長支隊長会議の予定  第６回　２０１５年３月~４月前半　**仮予定３月２９日（日）１０：００～**  ・本年度活動のまとめ  ・来年度の活動計画と体制（組織と人事）  ・全体会議の予定と準備  　　日程：４月１９日（日）又は**２６日（日）　１３：００～**  　　（自治会の総会が４月１２日（日）  **会議はしばらくありませんが、活動記録は毎月提出ください。** | | | | | | | | | |